

学力向上に向けた取組

函館市立旭岡中学校

1 課題

基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着
表現意欲の向上と豊かな表現力の育成

2 課題解決の具体策

言語活動の充実を意識した授業改善
函館市『知恵の予算』を利用した、全校あげてのミュージカル上演

3 取組の概要

について

今年度の本校研究の柱である『言語活動の充実』を、意図的に授業に組み入れることにより、生徒の思考力・判断力・表現力を高めることをめざし取り組んでいる。国語に限らず各教科において「言語活動の具体」とは何かを洗い出し、指導計画に組み込むことで、全教師が授業を公開しつつ検証を行っている。



「言語活動の充実」数学授業研究から

について

本校の生徒につけさせたい力のひとつである「表現力」。言葉・音・色・踊りなど様々な教科の要素が複合的に統合されるミュージカル『The sound of Music』。函館市からの「知恵の予算」を利用した、本校初めての取り組み。教職員も試行錯誤しつつ、作品が形作られていった。



「知恵の予算」を活用した本校初のミュージカル
The sound of music (芸術ホール 9/29)

時代・場面背景をつかむための全校での映画の視聴にはじまり、役者を決めるオーディション、立ち稽古、歌と踊り、大道具作りと出し入れ、照明や音響の効果、衣裳の収集・管理・着替、化粧にいたるまで……ひとつの舞台作品ができあがる過程において、生徒たちは、自ら選んだ課題と対峙し、困難な問題に悩みながら舞台を創りあげた。舞台当日は、これも本校初の芸術ホールで行われ、保護者の皆様はじめ例年にないたくさんのご来場をいただいた。カーテンコールでは感動で涙を流す生徒も見られた。

4 成果と課題

「言語活動の充実」を意図した学習活動においては、思考・判断・表現活動への深まりが見え始め、基礎的・基本的な知識・技能習得に確実性が加わってきている。

また、初のミュージカル活動では、「創りあげる喜び」を感じた生徒が多かった。特に、表現意欲の向上が見られ、これからの様々な活動へのきっかけに結びついた。

教育課程に「言語活動」を明確に位置づけ、全教育活動において意図されたものにしなければならない。同様に、ミュージカルにおいても、生徒個々の活動内容にばらつきが見られた。今後は、そうしたことを是正しつつ教育課程を計画的に編成していく。